

財政難から鶴首した 礦産税半額地實現

郡下關係町村一と安心の態

愈々來議會に提案と聞いて

礦産税の半額地方協議は去れが實施を熱望すると云ふ十六郡を負擔し新設中の江合設十一萬六千二百七十一の第五十九議會當時政府との金成好問、野木内郷、名町漁港防波堤は此程漸く俄で昨年同様の八萬六千二百と與黨との間に問題となり政小泉湯本、大平勿來各町村竣工を見るに至つたが更に二百二十九億より三萬四千二百府側は財源無を理由とし長を委員に擧げ從來永らく六間を延長する事になり一俵の増加を示してゐる

見合せ方針に出たが與黨の間全國的運動に参加し其萬二千七百七十圓に豫算を變

側礦産地の地元議員が承服後當局に於ても一般的税制せず遂に議員提出法律案と整理案作成に關聯して礦産して提案せられ兩院を通過税の半額案をなす事となはしたものの政府は會議終り大體財源も補填の見込が了後も財源關係より同法律ついでたので過般の法律が公布を見合せて居た爲年公布され實施期は税制整理産約二百萬噸の價格千二案と關係あるためその決定百圓の百分の一に相當するを見上適當の時期に於て十二萬圓を礦産税として期令を以て定められる事に徴收しつある石城郡ではなつてゐたが去る一日東京之れが半額案實施の迅速に於ける促進運動の會と合

赤井、好問、内郷、湯本意向が實施と決定したその時

期等に關し來議會に提案さ

等礦産關係各町村の經濟にる運びとなつたので永い至大の影響を齎すは勿論財制しこれを切らしてゐる行政き詰りの極に喘いでゐる各町村の喜び一方ならぬ今日として一日も早く之の

平町出身新兵

所屬及入營期發表

平町に於ける今年度徴兵檢査甲種合格者左記二十六名

○日富田雅雄(獨山砲) 一七年一月一日 岩崎達雄(工兵一仙臺) 吉村榮助(工兵一仙臺) 長谷川惣五郎(鐵一千葉都賀) 船山幸次、近内勘藏(電) 府下寺島町玉の井料理店へ引取るべく前借を支拂はふの方地を抱え駒山田美津としたが女が應せぬため始(三)と相思の仲であつたが未だ未だに昨日夜平署の遊人の仲間に入り流れ星の人事相談所に願ひ出たが同(三)を立て始めた女は去る六階宅させた

(歩二九留守隊) 七年一月十日午前九時 佐藤二郎、木田三雄、板橋芳夫、齊藤善廣、小林重孝、菅野茂雄(歩七四城南隊) 七年六月六日 永山一、沼田秀夫(獨歩二ノ四滿洲隊) 七年一月二日 前九時 赤津重義、澤田四郎

強弱計四十七回

先月の地震度數

小名濱測候所で測つた

從來比較的穩かであつた石城七回、それと反對に入城地方でも近來兎角地震が体感せざる程度のもの多し殊に去月二十一日の自十回合計實に四十七回の近き玉縣仙山を震源地と來稀なる回数に上つた、因して午前十一時二十分二十に有感覺は

三秒から突如搖れ出した強 四日、九日、二十日、二十三日、震當時の如き人をして愕然 十一日、二日、二十四日、色を失はしめた程であるが 二十八日、小名濱測候所の觀測によるで無感覺は二十一日の餘震と去月中の地震回数に人體がその大半を占めて居ると感する程度のもの即ち有

築港縣營移管に 全國的反對起る

鈴木小名濱町長も上京

港灣協會の運動に参加

築港縣營移管に就て大恐愕及縣に出頭夫々陳情の機を來してゐる小名濱町で上之亦上京前記協會の運動は昨七日對策急進町會を招に加之の事になつた

集議の結果今朝鈴木町長が上京港灣協會の全國的運動に参加する一方當日舉

二名が來十二日仙臺土木監が自力を以て總工費一萬七千七百七

平町新風景

川前行豫約

身程知らぬ紅葉狩に
蒼くなる地廻り連

迷はぬもの女は片頬に笑を合ひ、犬は凡て女の敵と云ふから右へ左へ走

て苦んで狂尾を連にして狂ふ、女は益々得意である、漱石の處美人草中にある句なんぞ

この呼吸を悉皆呑み込んで半ば強制的の誘惑なん

伸が十一日の日照にはチト青

猛烈なモヒ中毒

町役場の情に絶る

元土工の鮮人ルンペン

注射を受けて出發

朝鮮釜山富平町一丁自生れに難勞働も出來なくなつ

金房五三は四年前から青たので東京の知人を尋ね

森地方で土工として働いて去月未青森を發して途中

むたが本年に入つてから注各町役場の情に絶つて注

射をせねば一時も居られぬ射を續け乍ら平町に辿り着

と云ふ猛烈なモヒ中毒を今日午前九時頃町役場

鐵死者の遺族から 鐵道省へ掛け合ふ

六千圓の慰謝料請求訴訟

廿八日平支部で口頭辯論

今春深夜平町橋樑小路の踏切りに於て鐵死者を遂げた平村村松本清作(三)の死因が鐵道側の過失にありとし

た同人家族は鐵道省を(三)氏は一家族八名を引連

相手と平町増田辯護士を(三)氏は一家族八名を引連

訴訟代理人として六千圓の慰謝料請求の目的で今月末

提起了が其の第一回口頭八日平署に海外渡航身元證

辯論は二十八日開廷する明書下附方を願ひ出た

郡下兒童競技の 第三區選手決定

來月一日郡中校庭で開催

(一)球技 内三小 小林吉太郎、小川草野貞男、平三鈴木、福壽、平一吉田伴四郎

(二)米織走 内高、平三、飯野、好高

(三)米織走 内高、平三、飯野、好高

(四)米織走 内高、平三、飯野、好高

(五)米織走 内高、平三、飯野、好高

(六)球技 平二島津加津子、赤二鈴木トヨ子、好高木村信子

(七)米織走 内高、平三、飯野、好高

(八)米織走 内高、平三、飯野、好高

(九)米織走 内高、平三、飯野、好高

(十)米織走 内高、平三、飯野、好高

草刈師範出場

第二校庭改善

肋木を移轉

平第二校では來十三日午前七時半より運動會を開催するが校庭が狭いので南側に肋木を移轉し一米巾の全國警察官武道大會豫選會コース四線程引ける様には昨七日午前八時半から福

つたが觀覽席は從來より狹島市紅葉山武徳場で開催し

つたが、向は當日の優勝者が平署から出場して選手

者に授與すべく王様クロー中同署柔道師範草刈三郎氏

ン商會から銀メダル四個が二等となり二十三日迄同

メダル六個を寄贈あり本社場で猛練習の上晴れの大

優勝牌も贈る事になつてゐる

送別競技會

小島委員長の 入營を送る

發炭礦業所小島委員長が來二十日四週回東京

來二十日四週回東京

麻布歩兵四聯隊の勤務演習

前十一時より平第三小學校講

堂に於て開催

あるが同社職員部では氏が

部の委員である關係から

坂グラウンドに於て、金

部が出席送別を意味する競

技會を開催す

入山大弓會

湯本町 入山弓道部主催秋季大會

入山弓道部主催秋季大會は

入山弓道部主催秋季大會は

湯本町

入山弓道部主催秋季大會は

湯本町

入山弓道部主催秋季大會は

湯本町

狂女

平署へ誘進

精神異常の爲先日

來平町町長鈴木小名濱町長

本シソ方で監視してゐる同

家女中千葉縣生れ荒井ノ

(三)は家人の隙を窺つては

毎夜飛び出し眞直ぐに平署

を脅かすので署員もホト

手古拙つてゐる

お醤油は... ヤマフル

山崎合名會社

電話(本)店二七番

藤沼醫院

電話 平町 五〇七番

多田井質店

電話 五九一